

simc News Letter

Sendai International Music Competition

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第7回仙台国際音楽コンクール【開催日程】ピアノ部門:2019.5.25(土)～6.9(日) ヴァイオリン部門:2019.6.15(土)～6.30(日)

第7回仙台国際音楽コンクール ヴァイオリン部門 セミファイナル第1日目 演奏レポート (2019年6月21日)

山田治生 (音楽評論家)



11 北田 千尋 (日本)

プロコフィエフ ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19
ブラームス 交響曲 第1番 ハ短調 op.68 から 第2楽章 の指定箇所
R.シュトラウス 交響詩「ツァラトゥストラはこう語った」 op.30 の指定箇所

セミファイナル初日のトップバッターは北田千尋。2016年にミュンヘン国際音楽コンクールの弦楽四重奏部門で第3位に入賞したカルテット・アマービレの第2ヴァイオリン奏者としても活躍している。プロコフィエフの協奏曲第1番冒頭を慎重かつ丁寧に弾き始める。彼女の演奏には、技巧的な正確さがあり、基礎力の高さが感じられる。オーケストラとのコミュニケーションも良い。第2楽章はキレの良い演奏。第3楽章でも北田の澄んだ美しい音が印象に残る。彼女の音楽性はプロコフィエフの第1番の抒情性に合っていると思われた。

続いて、ブラームスの交響曲第1番第2楽章終結部とR.シュトラウスの「ツァラトゥストラはかく語りき」の舞踊の歌をコンサートマスター席で演奏。セミファイナル初日の最初の演奏ゆえか、オーケストラが些か散漫で、ミスが散見され、北田はオーケストラのテンポをつかまえるのに苦労している様子だった。シュトラウスのソロは少し線が細いように思われた。



10 岸本 萌乃加 (日本)

ストラヴィンスキー ヴァイオリン協奏曲 二調
ブラームス 交響曲 第1番 ハ短調 op.68 から 第2楽章 の指定箇所
R.シュトラウス 交響詩「ツァラトゥストラはこう語った」 op.30 の指定箇所

岸本萌乃加は、セミファイナリストの中でただ1人、ストラヴィンスキーの協奏曲を選択した。楽器をよく鳴らし、重音も決まる。音の鋭さも作品に合っている。緩徐楽器でのカンタービレが甘ったるくならないのもよい。全体を通して、思い切りが良く、パワフルで、楽しんで演奏している。スケールの大きな、ソリストらしい演奏に思われた。その分、この作品らしい合奏協奏曲的な性格が十分には表現されていなかった。例えば、終楽章のコンサートマスターとの絡みはもっと二重奏を意識してほしいし、オーケストラの各楽器ともより一層コミュニケーションをとってほしかった。

ブラームスの交響曲第1番第2楽章では、オーケストラの集中度が増し、岸本のコンサートマスターにもオーケストラとの一体感が感じられた。最後のフェルマータでの弓の返しも良い。「ツァラトゥストラはかく語りき」のソロでもスケールの大きさを感じさせた。



■お問い合わせ先／公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: https://simc.jp



18 チャーリー・ラヴェル＝ジョーンズ (イギリス)

プロコフィエフ ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19
 ブラームス 交響曲 第1番 ハ短調 op.68 から 第2楽章 の指定箇所
 R.シュトラウス 交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」 op.30 の指定箇所

チャーリー・ラヴェル＝ジョーンズはイギリスからの参加。1999年生まれ
 の彼は、2016年のBBCヤングミュージシャンオブザイヤーでファイナリストに
 選ばれている。プロコフィエフのヴァイオリン協奏曲第1番第1楽章冒頭の抒
 情的な旋律から、癖のあるヴィブラートが目立ち、音程の精度も高いとはい
 えなかった。ただし、強音での力強さは良かった。全体を通して、演奏が硬く
 感じられ、プロコフィエフの協奏曲第1番という選択が合っていたのかどうか
 疑問を感じた。

しかし、コンサートマスター席で弾いたブラームスの交響曲第1番第2楽
 章終結部のソロでは、身の詰まった艶のある音がブラームスにふさわしいと
 思われた。「ツァラトゥストラはかく語りき」での積極的な姿勢も評価したい。



06 古澤 香理 (日本)

プロコフィエフ ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19
 ブラームス 交響曲 第1番 ハ短調 op.68 から 第2楽章 の指定箇所
 R.シュトラウス 交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」 op.30 の指定箇所

セミファイナル初日の最後に登場した古澤香理はベルリン芸術大学で
 学んでいる。プロコフィエフの協奏曲第1番の冒頭、彼女は自然に音楽に
 入っていった。音程の多少の乱れやところどころに傷はあったものの、全体的
 には、安定した力を披露した。明るく素直な音の持ち主で、第3楽章の冒
 頭での音色が魅力的だった。ただし、もう少しコンチェルトを弾くというソリ
 ストとしての積極性がほしいとも思われた。

コンサートマスター席で弾いたブラームスの交響曲第1番第2楽章終結
 部では、もう少しソロを際立たせてほしかった。最後のフェルマータの弓の
 返しは首尾良くいった。「ツァラトゥストラはかく語りき」の舞踊の歌でも、堅
 実なソロを披露したが、オーケストラに音が埋もれてしまう瞬間もあった。

♪コンクールの演奏をYouTubeでお楽しみいただけます。

第7回仙台国際音楽コンクールでは、両部門の予選からガラコンサート
 までの全演奏のライブ配信を行います。また、演奏日の翌日から9月30
 日(月)まで期間限定でオンデマンド配信も行いますので、ぜひご視聴く
 ださい。 simc.jp/7th_competition/

♪最新情報はFacebook、twitterから!!

仙台国際音楽コンクール公式Facebook、twitterでも
 最新情報を配信しております。

Facebook: @SendaiInternationalMusicCompetition
 twitter : @sendai_simc

第7回コンクール チケット情報

ー プレイガイドー

仙台国際音楽コンクール
 公式サイト、
 日立システムズホール仙台、
 仙台銀行ホール イズミティ21
 ローソンチケット、
 チケットぴあ、仙台三越

※詳細は公式サイト
<https://simc.jp>を
 ご覧ください。

	ヴァイオリン部門	座席	料金	友の会料金
予選	6/15 (土) 販売終了 6/16 (日) 販売終了 6/17 (月) 販売終了	全席自由 日時指定	1,000円	1,000円
セミファイナル	6/21 (金) 販売終了 6/22 (土) 14:00～ 6/23 (日) 14:00～	全席指定	S席 3,000円 A席 2,000円	S席 2,700円 A席 1,800円
ファイナル	6/27 (木) 18:30～ 6/28 (金) 18:30～ 6/29 (土) 完売	全席指定	S席 3,000円 A席 2,000円	S席 2,700円 A席 1,800円
入賞者記念 ガラコンサート	6/30 (日) 完売	全席指定	S席 4,000円 A席 3,000円	S席 3,600円 A席 2,700円
審査委員による マスタークラス聴講券	6/24 (月) 11:00～ 6/25 (火) 11:00～	全席自由 日時指定	一般 1,000円 学生 500円	一般 900円 学生 500円



■お問い合わせ先／公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局

〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: <https://simc.jp>